

# 市民活動団体 応援コーナー

このコーナーは、毎月1日号で、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。

掲載申込みの詳細は、市ホームページをご覧ください。

☎広報情報課 ☎983・2620

三島市 市民活動団体応援

7月1日号への掲載の申込みは、5月26日(水)までに、  
広報情報課

✉kouhou@city.mishima.shizuoka.jp、FAX 983・2719

※2019年8月から掲載要項・申込用紙が変更になっています。  
確認の上、申込みしてください。

広報みしま	締切日
8月1日号	6月23日(水)
9月1日号	7月21日(水)
10月1日号	8月24日(水)

## 【申込みの注意事項】

- 紙面に限りがあるため、掲載できない場合や、内容を省略する場合があります。了承のうえ、お申込みください。
- 掲載の可否は原稿の確認の連絡をもって代えものとし、掲載不可の場合には連絡しません。
- 掲載は無料
- 掲載基準を必ず確認し、了承のうえでお申込みください。

※掲載基準などの詳細は市ホームページ



▲市民活動団体応援コーナー詳細

## 文化

### 伊豆中央高校吹奏楽部 定期演奏会

📅5月23日(日)開場午後1時、開演午後2時  
📍市民文化会館ゆうゆうホール  
🎫前売り券のみ300円  
📍伊豆中央高校 ☎949・4771

### 三島地区書道連盟 第30回三島地区書展

📅5月12日(水)～16日(日)午前9時30分～午後5時※12日午後1時～5時、16日午後4時まで  
📍市民生涯学習センター3階市民ギャラリー  
📍会員の書展、漢字・仮名・小字数・詩文書・前衛などの作品  
📍無料  
📍三島地区書道連盟展事務局・岩井 ☎090・6362・0913

### 初めての人も、楽しく二胡を弾いてみよう!

中国の伝統楽器、二胡!とても澄んだ優しい音色の楽器です。自分の手で実際に触ってみて音を出してみよう!  
📍市民生涯学習センター5階音楽室  
📅5月16日(日)午後1時30分～5時、5月30日(日)午後1時30分～5時  
📍それぞれ5日前までに  
📍20人  
📍小学生は親同伴  
📍高橋 ☎090・3309・6659

## スポーツ・健康

### 初心者弓道教室生募集

📅6月16日～9月22日(毎週水曜日)午後7時～9時※全15回  
📍市民体育館弓道場  
📍18歳以上  
📍6,000円  
📅6月9日(水)までに往復はがきに住所、氏名、生年月日、電話番号を記入し奈良信一 ☎411・0842 南町8・23  
📍奈良 ☎973・4677

## その他

### 求職者職業訓練「医療事務スタッフ養成科」受講生募集

📅6月28日～8月27日、各午前9時10分～午後3時40分  
📍ニチイ学館沼津校  
📍医療機関における医療事務および調剤薬局における基本作業を学ぶ  
📍受講料無料、教科書代など実費  
📍ハローワークで積極的に求職活動をしている失業者の人数15人(選考あり)  
📅5月31日(月)までに住所管轄のハローワーク  
📍ニチイ学館沼津校 ☎055・954・1501

### ボーイスカウト三島第5団 スカウト(男女)募集中!

ボーイスカウトは青少年が「将来自律できる社会人」になることを目指す楽しい教育活動です。専門の研修を受けたボランティアが指導します。見学・体験参加も随時受付  
📍週末を利用した月2回程度  
📍東本町まどろみ公園  
📍6～25歳の男女  
📍鈴木 ☎090・7439・2325 ※詳細はボーイスカウト三島第5団ホームページまで

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、掲載した事業を中止・延期または内容変更する場合があります。

# 歴史の小箱

No.396

石造物は語る

—中島—

郷土資料館では6月8日(月)まで、企画展「新規収蔵品展」を開催中です。

郷土資料館 (楽寿園内) ☎ 971・8228

まちなかでふと道の傍らに目を向けると、神仏の姿や文字が彫られた石造物を見かけることがあります。郷土資料館では平成二十八年度からボランティアの皆さんと共に中郷地域の石造物調査を進めています。今回は中島地区の石造物を紹介します。中島地区では、左内神社、真明院に石造物が集中してました。石造物の数は二十五基と少なく、比較的新しいものが多いです。特に左内神社の石造物は、大正四年の社号碑が一番古く、大正時代以降に建てられたものばかりでした。これは火災により明治二十年に現在地へ移転した影響だと思われます。右内神社と共に三嶋大社の御門の守護神を祀る左内神社は、元々現在の静岡県企業局東部事務所柿田川支所の付近に鎮座しており、事務所



▲唯念名号碑

前には記念碑が建っています。中島の明治時代以前の石造物の多くは真明院で確認できました。そのうちほかの地域でもよく見られる種類の石造物を二点紹介します。まずは真明院の境内入口左側にある「南無阿弥陀仏」と刻まれた高さ二メートル程ある石碑です。これは「唯念名号碑」と呼ばれている石造物です。唯念上人は江戸時代末期から明治初期に活躍した名僧です。上人は九十一歳の生涯の後半生をかけて駿河・伊豆・相模の村々を巡り、仏の道を説き、名号「南無阿弥陀仏」を記した書を渡し、念仏講(蓮華講)を組織しました。この碑はこの地域の蓮華講のメンバーが嘉永三年(一八五〇)十月に建てたものです。唯念名号碑は三島市近隣だけでも百五十基以上あり、市内でも現在十四基確認されています。



▲巡拝塔

次にその隣にある石碑を見ていきましょう。先程の石碑と比べて高さ約八〇センチと小さくシンプルな形の「巡拝塔」です。天明四年(一七八四)に建てられたもので、右側面には「四国西国坂東秩父駿豆両国 奉順礼供養塔」と刻まれています。江戸時代、霊場(宗教的な霊験があるとされる地)巡礼が流行し、代表的なものに「四国霊場巡礼」や「観音霊場巡礼」(西国・坂東・秩父等)があります。また、手軽に巡礼できる近場では「駿豆横道」(両国横道ともいう)もあります。巡拝塔は巡礼達成を記念して建てられるものです。この巡拝塔を建てた人はそのすべてを巡ったのでしょうか。石造物と言っても色々な種類があります。石造物の建てられた目的や刻まれた文字、神像の意味などを知ることが地域歴史や石造物の魅力を見ることが出来ます。

## ぼくのおばあちゃん

当番 つゆき そうた さん



露木 創太 (70才)

露木 創太 (中郷6年)

ぼくのおばあちゃんは、元気で、料理を作るのがとても上手です。お母さんが仕事の時や、みんながいそがしい時に、おばあちゃんのご飯を作ってくれます。とても美味しく、ぼくはおばあちゃんの料理が大好きです。また、ぼくの家で飼っている犬といっしょに散歩することも、ぼくは大好きです。散歩だけでなく、もつといろいろなところにいっしょに出かけたくなります。ぼくは、こんなおばあちゃんのごとが大好きです。